

大地震の備えに関する アンケートの調査結果

- 介護事業所対象 -

平成27年8月

若林まちづくりセンター



アンケート調査概要

1 調査の目的

東日本大震災では、地震などによって行政機能が麻痺してしまい、住民自身による自助、地域コミュニティにおける共助が重要な役割を果たした。

今回は、「今後30年以内に発生する確率が70%」といわれる首都直下型地震を見据えて、介護事業所管理者宛に日ごろの防災の備えについて、アンケート調査を行い、地区防災力を向上するための基礎資料とする。

2 調査対象

若林1～5丁目・三軒茶屋2丁目地区にある介護事業所

但し、同じ事業所内でサービス種別が異なるものを扱う場合は、別個として数える。

全22事業所

※今回の調査には、三軒茶屋1丁目の三軒茶屋町会エリアは含まない。

3 調査方法

調査項目は、若林あんしんすこやかセンター、世田谷地域社会福祉協議会若林地区担当と共同で整理した。22事業所へのアンケート用紙の配布については、あんしんすこやかセンター職員がそれぞれの施設管理者に調査目的を説明し、手渡しで行った。

管理者への手渡し：22事業所

4 調査時期

平成27年6月中旬から7月中旬まで

5 回答数

22件（回収率100%）

大地震の備えに関する防災アンケート集計結果

貴事業所についてお尋ねします。

- 1 事業所名を教えてください。
回答欄には、全事業者名あり。ただし、非公開。

- 2 事業の種類はなんですか。

① 居宅介護支援	4	② 訪問看護	1
③ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1	④ 訪問介護	8
⑤ 小規模多機能型居宅介護	1	⑥ 訪問入浴	1
⑦ 認知症高齢者グループホーム	1	⑧ 通所介護	2
⑨ 福祉用具貸与・特定福祉用具販売	3		

- 3 事業エリアはどこですか。

① 世田谷地域のみ	5	② 世田谷区内	17
-----------	---	---------	----

- 4 貴事業所の職員数は何人ですか。非常勤や登録者を含みます。



職員数	事業所数
■ 1～10名	7
■ 11～20名	7
■ 21～30名	6
■ 30～50名	1
■ 50名以上	1

貴事業所としての安全対策についてお尋ねします。

- 5 事業所用の防災マニュアルをお持ちですか。

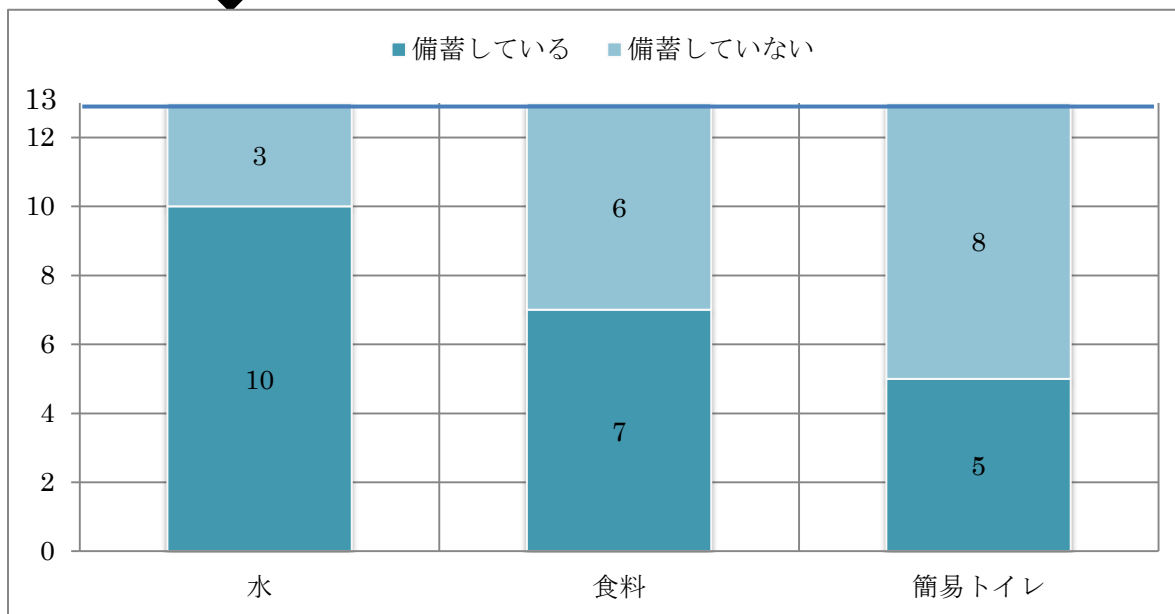
① はい	16	② いいえ	6
------	----	-------	---

■ 防災マニュアルを作成する必要性を感じますか。

① はい	5	③ いいえ	1
------	---	-------	---

6 水・食料・簡易トイレの備蓄はしていますか。(複数回答)

① はい	13	② いいえ	8	③ 無回答	1
------	----	-------	---	-------	---



7 災害発生時の職場への参集について取り決めがありますか。

③ はい	14	④ いいえ	8
------	----	-------	---

■参集については労働契約に明記されていますか。

① はい	2	② いいえ	11	③ 無回答	1
------	---	-------	----	-------	---

貴事業所としての防災訓練についてお尋ねします。

8 貴事業所は、防災訓練を実施していますか。(複数回答)

① 単独で実施	7	② 商店会などと共済	1
③ やっていない	14	④ 無回答	1

9 商店会又は町会に加入されていますか。

⑤ はい	7	⑥ いいえ	15
------	---	-------	----

10 区の防災担当部署を知っていますか。(複数回答)

① 地域振興防災	6	② まちづくりセンター	14
③ 災害対策課	10	④ 知らない	4

介護サービス利用者への対応についてお尋ねします。

1 1 サービス利用者数を教えてください。(H27.6.1 現在)



サービス利用者数	事業所数
■ 1～30名	8
■ 31～50名	2
■ 51～100名	6
■ 101～500名	4
■ 501名以上	1
■ 無回答	1

※サービス利用者の総合計数は 1,924 人 (未記入 1)

※本地区の介護保険認定者数は 942 人 (H27.4.1)

1 2 サービス利用者の¹一次避難所を知っていますか。

① はい	13	② いいえ	9
------	----	-------	---

1 3 ²二次避難所というものを知っていますか。

① はい	7	② いいえ	15
------	---	-------	----

1 4 ³区と介護事業者連絡会との災害時の協定を知っていますか。

① はい	8	② いいえ	14
------	---	-------	----

1 5 災害発生時にサービス利用者全員の安否確認を行いますか。

① はい	20	② いいえ	2
------	----	-------	---



■ 「サービス提供の契約書」に災害時の対応が記載されていますか。

① はい	2	② いいえ	17	③ 検討中	1
------	---	-------	----	-------	---

¹ 一次避難所とは、被災者が一時的に避難生活を行う場所である。第1順位、第2順位がある。

² 二次避難所とは、災害時要援護者を一時的に受け入れ、保護するために開設される避難所である。

³ 介護事業者連絡会との協定とは、介護保険サービスの利用者等が被災した場合に、安否の確認及び避難所での介護保険サービスの提供を目的とするものである。

以下は、該当する質問項目をお願いします。

【地域密着型サービス事業者】（質問2の③⑤⑦）

- 1 6 災害発生時に利用者の安否確認体制はできていますか。
- 電話連絡または、訪問により確認を行う。
 - 利用者全員施設にいるため、必要ないと感じている。
- 1 7 ライフラインの一部停止などの場合、利用者を避難所へ避難させますか。
- 状況に応じて、避難させる。
 - 避難所または、施設へ避難させる。
- 1 8 施設に余裕がある場合、近隣の方を施設へ受け入れますか。
- 受け入れ可能だと思う。

【通所サービス事業者】（質問2の⑧）

- 1 9 営業時間内での災害発生時に、施設を利用している利用者への対応はどうしますか。
- 家族との連絡が取れるまで、施設内での安全確保を優先する。連絡がとれてから、車が使えるようであれば、自宅に送ったり、避難所に移動をする。
 - 近隣の学校に避難させ、家族への連絡を行う。
- 2 0 1 9 の場合、利用者を連れての避難所への避難を考えていますか。
- 物理的に困難なので、火災以外は考えない。けが人や応急症状があれば、医療体制のあるところへの避難も考える。
- 2 1 災害発生時に、施設を利用していない利用者への対応はありますか。
- 機能していれば安否確認を行う。
- 2 2 災害時にできる地域への貢献策について具体例があれば教えてください。
- 建物が無事なら1階を、地域の方の避難所として可能な範囲で協力したい。但し、備蓄等が不十分なため必要物品の援助を受けたい。
(営業時発生の場合は可だが、夜間等は職員不在のため不可)

【訪問サービス事業者のみ】（質問2の②④⑥）

2 3 災害発生時に、サービス利用者宅への安否確認を行いますか。

- 緊急通報装置による安否確認、及び直接訪問による確認を実施予定。
- 優先度の高い利用者は、2人1組で訪問する。
- 電話にて確認を行う。可能な限り訪問する。
- 営業時間内（職員が事務所にいる状況）であれば行う。
- 行う。3. 1 1 のときも行った。
- 可能な限り当日中にすべての利用者に行う。

2 4 23 で安否確認後、避難生活が必要であると判断すれば、サービス利用者を避難所に避難させますか。

- 避難所に避難させる。
- 特に詳しい取り決めはないが、可能な限り対応する。
- サービス時であれば、避難させる。
- 安否確認時、必要であれば対応することになる。特にマニュアルに記載はない。
- ライフラインが停止した場合、独居の方の状況に応じて非難させる。

【全てのサービス事業者共通】

2 5 防災対策上、困っていることがあれば具体的にお書きください。

- トイレ、調理等も電化されているため、停電時使用不可となる。
- 一次避難所の学校が遠く、自立歩行不可の利用者の多い中移動が出来ない。環七先の利用者は、自宅に送るにも車両が入れなくなるため不可。
- 電話、メール等の通信が不可になると利用者家族との連絡が取れない。事業所に長時間待機となった場合、朝、夕自宅で服用している薬等必要な医療品の確保
- 現状としては、本社のマニュアルを使用しているが、エリアに沿った内容に直しが必要だが、世田谷区内、世田谷エリアにおいての対応や協定など情報がまだ十分に得られていない。
- サービスの必要なところへサービスを継続できるのか。
- 従業員に防災に関する研修が行き届いていない。
- 協定を結んだとはいえ、実施運営の機会はなく、図上演習を一部の事業者のみしか行っていない。なるべく具体的に、地区との課題を浮き上がらせる必要がある。
- 備蓄品の確保と保管場所の確保
- 行政との連絡体制がまだ整備されていない。

2 6 まちづくりセンター・あんしんすこやかセンターでは、災害時の取組みについて介護事業者の方との意見交換の場【8月6日（木）10：00～】を予定しています。議題にしたいテーマなどがあれば、具体的にお書きください。

- 通信が機能しなくなった場合の情報収集、提供の方法。
- 避難所の場所確認や、事業形態ごとのおすすめ防災教室やグッズなど教えてほしい。
- 一次避難所、二次避難所の場所を知りたい。
- 他事業所の災害時の取組みを参考にしたい。
- 日常的に、防災訓練などを通じ、連携する方法について。
- 民生委員やまちづくりセンターなどで、要介護・支援の介護度がおりていない高齢世帯への安否確認などはあるのか